

(宛先) 松山市長

誓 約 書

松山市D X推進補助金の補助対象者の指定に係る書類の提出に当たり、下記のとおり誓約します。

記

1. 事業計画書及び添付資料に記載した情報に偽りはありません。
2. 本補助事業で取得した汎用性の高い物品について、その目的以外で使用しません。
3. 宗教活動又は政治活動に係る事業を行っていません。
4. 公的な資金の使途として社会通念上、不適切であると判断される事業を行っていません。
5. 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和23年法律第122号）第2条第5項から第10項までに定める事業を行っていません。
6. 松山市暴力団排除条例（平成22年条例第32号）第2条に規定する暴力団、暴力団員又は暴力団員等と関係がある事業を行っていません。
7. 申請事業者の代表者、役員又は使用人その他の従業員若しくは構成員等が、松山市暴力団排除条例第2条第1号に規定する暴力団、同条第2号に規定する暴力団員又は同条第3号に規定する暴力団員等に該当せず、かつ、将来にわたっても該当しません。また、上記の暴力団、暴力団員及び暴力団員等が、申請事業者の経営に事実上参画していません。
8. 補助金の交付後に申請内容に虚偽等が判明した場合は、補助金の返還に応じるとともに、加算金の支払に応じます。
9. 松山市から申請内容及び審査に関する検査・報告・是正のための依頼・措置の求めがあった場合は、これに応じます。
10. 申請内容に不正があった場合など必要がある場合には、補助金の交付を受けた事業者名、対象店舗等の情報が公表されることに同意します。
11. 提出した書類に記載された情報は、行政機関（税務当局、警察署等）の求めに応じて提供することに同意します。

年 月 日

所在地

事業者名

役職

代表者氏名

印